

町長が参加した関東町村会 海外視察研修会の内容は

笠原 則孝 議員



A 町長 経費は総額

Q 出張旅費の取り扱いは。

総勢25名だった。

A 町長 7月12日から19日まで、東欧4カ国を訪問した。研修目的は、環境問題と農業問題である。群馬県からの参加者は、玉村町長・昭和村長の2名。

Q 町長は、7月に関東町村会海外視察研修会へ参加した。その目的は。

A 町長 こういう時勢である。東欧は以前から行きたい場所であったため、チャンスだと思ひ参加

Q 出張旅費の取り扱いは。

A 町長 7月12日から19日まで、東欧4カ国を訪問した。研修目的は、環境問題と農業問題である。群馬県からの参加者は、玉村町長・昭和村長の2名。

Q 町長は、7月に関東町村会海外視察研修会へ参加した。その目的は。

A 町長 第5次総合計画や都市計画マスタープランの中で、沿道利用の方向性を検討する。

Q 国道354号バイパス沿道の開発について問う。

A 町長 検討する。

Q 公務の視察研修である。私費を出す例を残さないでほしい。

A 町長 道路の休憩施設を兼ねた、道の駅に必要な核となる施設とした。

Q 農産物直売所の建設は。

A 町長 通学路となる交差点に信号機を設置するなど、県や関係機関と協議する。

Q 東毛広域幹線道路の通学路安全対策は。



スマートIC周辺

集中豪雨（ゲリラ豪雨） の災害対策を問う

石内 國雄 議員



A 町長 雷を伴う局地的集中豪雨で、40分

Q 1カ所、落雷による排水路の破損雨が100ミリの降雨があった。床下浸水9件、排水路の破損

A 町長 上下水道課長 現在3本の雨水排水対策

Q ゲリラ豪雨に対する水の流れの対策が必要だ。雨水排水対策で7丁目の被害は解消できるか。

A 町長 雷を伴う局地的集中豪雨で、40分

Q 温暖化の影響か、近年にない水害等が起きている。玉村町でも、7月にゲリラ豪雨による排水路の氾濫・道路の冠水・床下浸水等大きな被害があった。対応と対策を問う。

A 町長 雷を伴う局地的集中豪雨で、40分

Q 温暖化の影響か、近年にない水害等が起きている。玉村町でも、7月にゲリラ豪雨による排水路の氾濫・道路の冠水・床下浸水等大きな被害があった。対応と対策を問う。

A 町長 滝川に流すため3本の雨水排水対策が完成すれば、ある程度対応ができると思う。完成後は、次にできる手だてを考えていきたい。

Q 内水氾濫（川の洪水でなく、雨がそのままたまてあふれる氾濫）の対応を！ゲリラ豪雨対策に一番有効なのは、貯留である。ため池貯水槽・浸透する道路づくりだが。

A 町長 滝川に流すため3本の雨水排水対策が完成すれば、ある程度対応ができると思う。完成後は、次にできる手だてを考えていきたい。

Q 国土交通省が、ゲリラ豪雨対策として、雨水に対する貯水池への補助要件緩和も打ち出した。町として積極的な取り組みを。

A 町長 7月の豪雨は、突発的なときの行動・町民の安全確保を検討している。

Q 国土交通省が、ゲリラ豪雨対策として、雨水に対する貯水池への補助要件緩和も打ち出した。町として積極的な取り組みを。

A 町長 7月の豪雨は、突発的なときの行動・町民の安全確保を検討している。

Q 国土交通省が、ゲリラ豪雨対策として、雨水に対する貯水池への補助要件緩和も打ち出した。町として積極的な取り組みを。



7月24日夜の集中豪雨で冠水した道路

高齢者の所在確認と、年金不正受給について問う

備前島 久仁子 議員



いるので検討する。

A 住民課長 120歳が肉体の限界と考える。これ以上の人が4人

Q 戸籍のみで生存が確認できない場合、自治体で除籍ができるが、町の対応は。

A 住民課長 13人。
Q 100歳以上で、戸籍が町にあり、現住所が不明の人は何人いるか。

A 町長 ボランティアなど非営利団体の情

Q 協働推進センターの役割とは。

A 町長 不正受給はない。

Q 本人が生存不明でも、家族に対して年金を払っていたことが、大きな社会問題となった。玉村町はどうか。

A 町長 施設に入っている人には、出向いて手渡ししている。
Q 敬老祝金は、どのようになっているのか。

A 町長 たまむら花火の歴史的資産を売り込む。

Q 来年7月から9月に、群馬デステイネーションキャンペーンが始まる。これはJRグループ6社と、群馬各地域が一体となって、誘客を図ることを目的とした、国内最大大型観光キャンペーンである。ここで町は、何をPRするのか。

A 町長 たまむら花火と、例幣使道ゆかり

県立女子大生への防犯対策を図れ

島田 榮一 議員



町を挙げて防犯に取

玉村町の宝であり、財産である県立女子大をさらによい大

Q 県立女子大学は、玉村町に移設されてから30年近くたつ。経済効果はもとより、教育、文化の向上に貢献し、町の発展とイメージアップに大きく寄与している。

学にするためにも、学生が安心して通学・生活できるように、

A 町長 県立女子大の存在は、玉村町の発展に大きく貢献しており、教育面で多大な協力をいただいている。

り組むべきである。このたび、県立女子大生の安全を守るため、有志によるシニアパトロールの会が結成された。この輪をさらに大きく広げ、県立女子大生が安心して通学できる教育環境を図る必要があると考えるが、どう思うか。

町としても、治安、防犯については重点項目と考えている。防犯灯の設置や、青色回転灯車両を3台購入し、パトロール隊への貸し出し等を行うなど、防犯活動を応援しているところである。今後、町民の防犯意識が高まり、防犯活動に参加したいという人が増えることを大いに期待している。

Q 「花火の玉村」を目玉とするなら、ネットで検索できるようにしたり、町のホームページでも花火をPRする必要がある。また、浴衣祭りなどイベントを一緒に行う等、工夫が必要だ。

A 経済産業課長 検討する。



シニアパトロールの会

